

インフォメーションディスプレイ Vol.19



関西リサイクルシステムズ株式会社
第二工場 工場長
鶴鷗 陽一 様
(ササキ)

関西リサイクルシステムズ株式会社 様

関西リサイクルシステムズ株式会社(本社:大阪府枚方市)様は、廃家電の解体・部品回収を目的に1999年12月に設立。2001年4月の「家電リサイクル法」施行とともに操業が始まり、昨年12月には第二工場を竣工されました。資源循環型社会への貢献に努められるその企業姿勢は、太陽光発電システムの導入にも表れています。



所在地:三重県伊賀市

『PN-455』シリーズは、工場と環境保全の情報発信ツール。さらに、工場の安全管理にも一役です。

PN-455
3台導入
PN-455C
1台導入
LZOP3551 [全方位カメラ]
4台導入
(エントランス、展示・見学コーナー)

地上デジタル放送の開始と相まって、スタイリッシュな薄型テレビが市場を賑わしています。2008年の北京オリンピック、そして2011年に予定されている地上アナログテレビジョン放送の停波時には、よりいっそう需要が高まることは間違いありません。薄型テレビの普及に比例して、今まで家庭で使用されていたブラウン管テレビの廃棄が増えることも明らか。このような動向を踏まえて関西リサイクルシステムズ様では、テレビ専門のリサイクル工場として、年間50万台の処理能力を備えた第二工場を稼働されています。

第二工場のエントランスでは、ウェルカムボードの役割を成す『PN-455C』と『PN-455』がお客様をお出迎え。また、2階の展示・見学コーナーでは、工場内に設置された全方位カメラの映像が『PN-455』に映し出されています。そして処理工程においては、家電リサイクル券のバーコードを読み取りながら、工場に運び込まれた廃棄テレビが確実に解体ラインに乗ったことを確認するための照合用モニターとして、『PN-455』が導入されています。



第二工場のエントランスに導入された、『PN-455C』(左)と『PN-455』(右)。「PN-455C」では、関西リサイクルシステムズ様の施設を案内。「PN-455」では、工場内に設置されている太陽パネルの仕組みや電力情報が紹介されている。



照合用モニターとして処理工程に導入された『PN-455』には、作業時に発生する粉塵からディスプレイを保護するために防塵用カバーが施されている。

導入時の評価ポイント

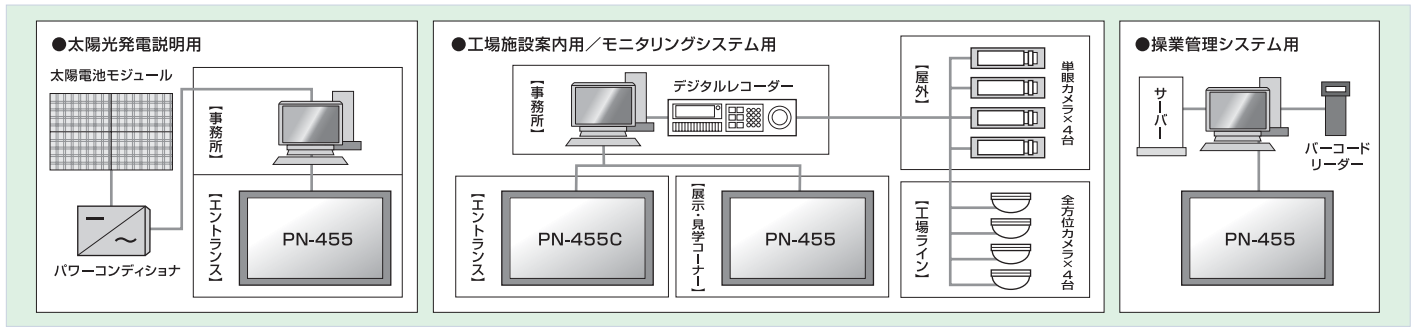
■ 16分割しても表示が見やすい
45型の高精細液晶ディスプレイ

■ コンテンツの可能性を広げる
多彩な入力端子とe-Signageの操作性

■ コンパクトな設計で省スペース化を実現する
薄型・スタイリッシュデザイン

■ 明るいエントランスでも見やすい
映り込みの少ない鮮明な画面

■ システム概略図



導入の経緯

先進のリサイクルプラントをめざして。その構想には、大型ディスプレイが欠かせませんでした。

関西リサイクルシステムズ様では第二工場の立ち上げにあたり、操作管理システム用と監視カメラ用のモニターとして、大型ディスプレイの導入を検討されていました。「そんなとき、液晶テレビの“AQUOS”を送り出している話題の亀山工場で、業務用の大型液晶ディスプレイが生産されていることを知りました。表示が見やすいことや画面が分割できるといった性能や機能に興味を持ち、

これなら各所に設けた監視カメラの映像を1台のディスプレイに一齐表示できると実感。さらにはソフトの『e-Signage』をインストールすることで、多彩な表現や表示スケジュールの管理も容易に行えることが分かりました。そんな利便性がディスプレイを使ったウェルカムボードの発想にもつながり、今回の導入が決定したわけです。」と、第二工場の鶴鶴工場長はおっしゃいます。



第二工場の工程ラインに計4台取り付けられた、全方位カメラ。これで撮影された映像が、リアルタイムで『PN-455』に映し出される。

導入後の感想

45型の大きな画面ですから、9分割・16分割も見やすく表示できます。

第二工場では、屋外に4カ所、屋内に4カ所の監視カメラが設置されています。そのモニターとして導入されているのは、『PN-455』。「かつて、大きなブラウン管を移動させようとしたスタッフが擦傷を負ったことがあります。そのときの映像を『PN-455』に再度映し出し、作業スタッフに注意を促しました。」この積み重ねが、「事故ゼロ」の安全・快適な工場を構築します。

「また、本社工場の監視カメラ映像を映し出すこともできます。離れていながら相手工場の様子が分かり、とても便利です。『PN-455』は45型の大きな画面ですから、本社工場から送信されてくる16分割の映像も、1コマが小さすぎて見えないということがありません。しかも高精細ですから、目が疲れにくいですね。」



第二工場の事務所に設けられたサーバー。データを一元管理しながら、画面の切り換え操作が行われている。



工場2階の展示・見学コーナーに導入された『PN-455』。左の16分割画面は、枚方工場の監視カメラの映像。上の9分割画面は、第二工場の監視カメラの映像。パソコン操作で、簡単に画面を切り換えられる。

今後の展開予定

本社工場と第二工場を結んだ、テレビ会議の実現を。

「第二工場を単なる“リサイクル工場”に終わらせず、環境について意識を高めていただけの施設にしたいです。」そうおっしゃる鶴鶴工場長は、積極的に工場見学者を受け入れていく方針です。「今後は、破碎機の状態など今まで見学できなかった場所を映し出すなど、見学者に向けたコンテンツを

充実させていきたい。さらには、本社工場とテレビ会議ができないものかと考えています。」

テレビの仕組みやパーツ、リサイクル方法、また再生品などを紹介した、工場2階の展示・見学コーナー。



工場内には見学通路が設けられ、リサイクル作業をすぐ近くで見ることができる。

●お問い合わせは シャープ株式会社

情報通信事業本部 ビジネスソリューション事業部
電話：(03) 3260-8217 / (0743) 55-6373

2007年5月発行